

表 3460 APD使用の有無 治療方法(新分類)別(腹膜透析単独患者)

治療方法 (新分類)	なし	あり	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD) (%)	2,526 (100.0)		2,526 (100.0)	1	1,551	4,078
腹膜透析 (APD) (%)	1 (0.1)	1,557 (99.9)	1,558 (100.0)	4	731	2,293
腹膜透析 (CCPD) (%)		504 (100.0)	504 (100.0)	4	225	733
合計 (%)	2,527 (55.1)	2,061 (44.9)	4,588 (100.0)	9	2,507	7,104
記載なし (%)						
総計 (%)	2,527 (55.1)	2,061 (44.9)	4,588 (100.0)	9	2,507	7,104

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

\*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2015年調査